

Press Release

令和4年12月21日13時00分
宮崎県高病原性鳥インフルエンザ防疫対策本部
宮崎県農政水産部畜産新生推進局

【県内2例目】 日向市における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認 について (第2報)

12月20日に日向市の肉用鶏農場において高病原性鳥インフルエンザが疑われた事例について、PCR検査の結果、H5亜型の遺伝子を確認し、国（農林水産省）により高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と判定されました。
そのため、県では、国の指針に基づき、当該農場の飼養鶏の殺処分及び通行遮断、制限区域の設定等、必要な防疫措置を開始することとしました。

1 農場の概要

所在地 : (発生農場) 日向市
(関連農場) 日向市 (1農場)
飼養状況 : 飼養羽数 約15万羽 (肉用鶏)
[発生農場 5万羽
 関連農場 10万羽]

2 確認の経過

- 12月20日12時30分、当該農場において、死亡鶏が増加した旨、延岡家畜保健衛生所が通報を受け、農場立入検査を実施。
- 同日14時05分、同家畜保健衛生所が当該農場において、鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ、A型インフルエンザ陽性を確認。
- 同日17時00分に宮崎家畜保健衛生所において、当該農場から持ち帰った検体について鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ、A型インフルエンザ陽性を確認。
- 12月21日10時00分、同家畜保健衛生所における確定検査（PCR検査）の結果、H5亜型の遺伝子を確認され、この結果を農林水産省に送付したところ、13時00分に高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

3 防疫対応

県では以下の防疫措置を開始。

- 発生農場及び関連農場：飼養家さんの殺処分、汚染物品等の埋却及び消毒 (13時開始)
- 周辺農場：移動制限の実施
〔※移動の制限：鶏等の家さん、病原体を広げるおそれがある物品等を対象とし、当面発生農場を中心とした下記表の区域で実施。〕
- 消毒ポイント：制限区域境界付近に消毒ポイントを設置し、準備が整い次第、車両消毒を開始 (別紙参照)
- 発生状況調査：移動制限区域内の全ての養鶏農場

(参考) 移動制限、搬出制限区域内の養鶏農場及び飼養羽数【速報値】

区 域	養鶏農場数	飼養羽数	区域内市町村
移動制限区域 (3km以内)	9農場	約40万羽	日向市、門川町
搬出制限区域 (3~10km以内)	51農場	約119万羽	日向市、門川町、美郷町
合 計	60農場	約159万羽	1市2町

4 その他

- (1) 我が国ではこれまで家きん肉、家きん卵を食べることにより、人に感染した例は報告されていません。
- (2) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。
特に、ヘリコプターやドローンを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いします。
- (3) 今後とも、本件に関する情報提供に努めてまいりますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。

問い合わせ先
宮崎県畜産新生推進局
電話番号：0985-26-7140
担当：早川、嶋田



鳥インフルエンザ消毒ポイント位置図 (令和4年12月21日 13:00)



消毒ポイントリスト

○消毒ポイントの詳細

令和4年12月21日 13:00現在

	消毒ポイント名	設置範囲	設置道路名称	設置住所	消毒方式	運営時間	備考
1	J A日向農業機械センター	3km	広域農道	日向市塩見11506	動噴	24時間	12月21日 13:00開始
2	門川町総合文化会館	10km	国道10号	門川町南町6丁目1	動噴	24時間	
3	サンドーム日向	10km	国道10号	日向市財光寺1942	動噴	24時間	
4	東郷体育館	10km	国道327号	日向市東郷町山陰丙1383-1	動噴	24時間	
5	耳川大橋北	10km	広域農道	日向市幸脇	動噴	24時間	



消毒場所

消毒ポイント【JA日向農業機械センター】



消毒場所

消毒ポイント【門川町総合文化会館】



消毒ポイント【サンドーム日向】



消毒ポイント【東郷体育館】

消毒場所



消毒ポイント【耳川大橋北】

